

平成28年度

事務事業評価表 A (平成27年度の実績評価)

記入年月日
平成 28 年 4 月 1 日

事務事業名		大和スポーツ公園管理運営事業					事業区分		担当	
							新規/継続	継続	事務事業No.	030402000089
政策体系上の位置付け							単独/補助	単独	所属課	090501
総合計画の施策名		0304 生涯スポーツ活動の振興					主要事業	対象外		スポーツ振興課
政策体系	政策名		03 豊かな心と生きがいを育む教育・文化づくり					市長マニフェスト	対象外	
	施策名		04 生涯スポーツ活動の振興					未来PJ事業	対象外	グループ
	基本事業名		02 スポーツ施設の充実と有効利用					合併建設計画事業	対象外	スポーツ振興G
財務会計上の位置付け							事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	単年度繰返し (昭和58年度～)			
	01	10	06	02	07	00	スポーツ公園管理事業(大)			
法令根拠							➡ 期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入			

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その1)

(1) 事務事業の概要	
手段	①事務事業の概要(事務事業の全体像) 市民がスポーツを楽しむよう大和スポーツ公園を管理運営する事業です。 遊具の点検、除草作業の委託、修繕等を行っています。 昭和58年4月の開始当初は、軟式野球、ソフトボールが盛上がり、利用日数、利用度も高かったが、現在では球技の低迷とスポーツ人口の減少により、ゲートボールと地元の地域交流会に利用されている。また、地元団地の公園として子どもたちの遊び場としても利用されている。 平成25年度途中より、スポ少サッカー部が毎週日曜日グラウンドを使用しているため、グラウンド内の除草や簡易修繕は依頼している。
	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順 遊具の点検・除草作業・トイレ汲み取り業務の委託 簡易な環境整備の実施 使用許可申請書の受付、許可書の交付

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移								
①手段 （担当者の活動内容）	④活動指標 （活動量を表す指標）	単位	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
			（実績）	（実績）	（計画）	（目標）	（目標）	
遊具点検・除草作業委託 利用者からの申請書の受付・許可書発行	遊具保守点検回数	回	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	
	利用可能日数	日	290.00	313.00	300.00	300.00	300.00	
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
②対象 （誰、何を対象にしているのか）	⑤対象指標 （対象の大きさを表す指標）	単位	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
			（実績）	（実績）	（計画）	（目標）	（目標）	
市民	人口	人	43,190.00	42,444.00	42,048.00	41,652.00	41,256.00	
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
③意図 （この事業によって対象をどう変えるのか）	⑥成果指標 （対象における意図の達成度を表す指標）	単位	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
			（実績）	（実績）	（計画）	（目標）	（目標）	
大和スポーツ公園を利用して、スポーツを楽しんでもらう。	利用者（申請書に基づく延べ人数）	日	2,280.00	2,200.00	2,200.00	2,200.00	2,200.00	
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

(3) 投入量(事業費)の推移				26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)	期間限定 総投入量
投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
			県支出金	千円	0	0	0	0	0
			地方債	千円	0	0	0	0	0
			使用料・手数料	千円	0	0	0	0	0
			その他	千円	0	0	0	0	0
			一般財源	千円	347	718	164	164	0
			事業費計(A)	千円	347	718	164	164	0
	人件費	正規職員従事人数	人	1.00人	1.00人	1.00人	1.00人	1.00人	
		述べ業務時間	時間	50.00	36.00	30.00	30.00	30.00	
		人件費計(B)	千円	145	104	87	87	87	
		トータルコスト(A)+(B)	千円	492	822	251	251	251	

事業費の内訳	27年度事業費 実績(千円)			28年度事業費 予算(千円)		
	11 需用費	248		11 需用費	42	
	12 役務費	3		12 役務費	10	
	13 委託料	467		13 委託料	112	
		合 計	718		合 計	164

(4) 当該年度の実施内容		28年度の事業内容	29年度の事業内容	30年度の事業内容
※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する	→	遊具点検 除草作業 汲み取り	遊具点検 除草作業 汲み取り	遊具点検 除草作業 汲み取り
		・主要事業 ・市長マニフェスト ・未来PJ事業 ・合併建設計画事業		

事務事業名	大和スポーツ公園管理運営事業	事務事業No.	30402000089	所属課	スポーツ振興課
-------	----------------	---------	-------------	-----	---------

【Do】 1. 事務事業の現状把握（その2）

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	
旧大和村で、昭和58年4月に大和スポーツ公園を建設したことに伴い、平成58年4月から施設の管理運営が開始された。使用不可の遊具を平成24年度に撤去し、既存の遊具の点検整備をする。また、公園近くの桜の枝が大きくなり、危険箇所の枝の伐採を平成24年度行った。	
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？	
特になし。	
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容	

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目	
目的 妥当性	①政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？）
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 維持管理をすることにより、地域のゲートボール、サッカースポーツ少年団が利用できていることは「生涯スポーツ活動の推進」「市民が、スポーツを通じて健康で明るい豊かな生活が出来る」に結び付くことができる。
	②公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称）
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である スポーツを楽しむ人口が減少してきているが、スポーツを楽しむ場が提供され健康増進にもつながる。利用団体も除草作業を行っているが全体的には市の管理が必要である。
有効性	③成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？）
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 現在の利用頻度を考えると、今後の大幅な利用日数の増加は考えにくい。
	④廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？）
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 利用日数は少ないものの利用者はいるので、維持管理が必要である。また、地域住民がゲートボール場として利用しておりスポーツを通しての地域コミュニケーションの場ともなっている。
効率性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性がありますか？（市以外の取り組みも含む）） （他に手段がある場合）⇒
	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 類似事業はない。
	⑥事業費・人件費の削減余地（成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？）
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 指定管理者制度も考えにくく、最低限の事業費で実施している。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？）
	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 施設は一般開放しており公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括（振り返り、反省点）																						
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		最低限の費用で維持管理しているが、遊具等は老朽化しており撤去の方向での検討も必要と思われる。																						
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 （終了・廃止・休止の場合は記入不要）																						
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		（複数回答可） <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																						
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策 遊具等の撤去費用予算の確保		<table border="1"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		○																					
	低下																							
		(6) 事務事業優先度評価結果																						
		成果優先度評価結果	⑦																					
		コスト削減優先度評価結果	⑥																					

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価		(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合）	
課長確認後の評価		確認欄	
<input checked="" type="checkbox"/> A A：継続（現状維持） C：終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B：継続（改革改善を行う） D：2次評価へ提出		<input type="checkbox"/>	